奥州ミュージアムラボ　第２弾

多分野から考える文化財の実験室　奥州市文化財保存活用地域計画編

先人資料の保存と活用

令和８年 11月 15日 日

13:00 ～ 16:00

会場　後藤新平記念館

定員　30名

講師　東北大学大学院法学研究科教授

伏見岳人 氏



奥州市における先人資料の保存と活用について、後藤新平や下飯坂権三郎の業績と絡めてお話いただくほか、関係者とのディスカッションを行います。

「奥州市文化財保存活用地域計画」が令和８年７月に文化庁より認定されました。この計画に基づいて文化財の保存・活用を進めていくため、計画の普及事業を３回に分けて実施します。



参加費無料

問合せ申込み

後藤新平記念館

岩手県奥州市水沢大手町４丁目１番地

電話：0197-25-7870

令和８年度文化芸術振興費補助金（地域文化財総合活用推進事業）

主催：奥州市教育委員会／合同会社 AMANE ／国立歴史民俗博物館メタ資料学研究センター

共催：東京大学史料編纂所附属史料学協創センター／えさし郷土文化館